

# おもしろ国語②1

今回は、漢字の書き順のお話です。  
書き順と聞くと、

「書き順なんて、何でもいいでしょう。」

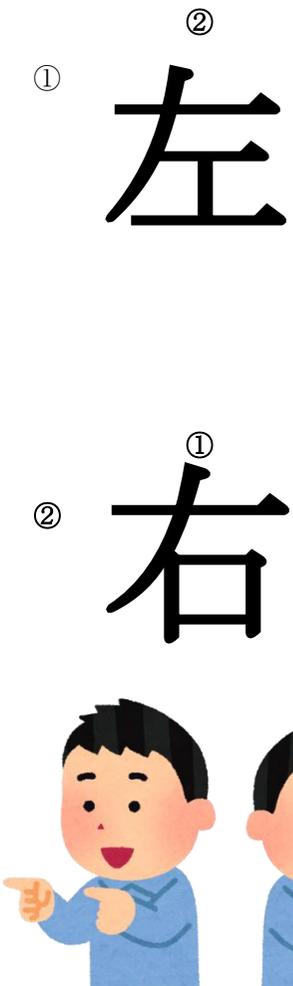
覚えるの面倒だしね。」

という声が聞こえてきそうです。その通りと言いたいところですが、漢字の書き順は、書きやすさが関係しているのです。なめらかに書くために書き順があるといわれています。また、筆の文化が大きく関係し、きれいに見えるためにも必要だとされています。

実際に、書いてみるとわかりますが、下から上に書くのは、書きにくく、例えば縦画の筆順に下から上に書く文字はありません。同様に、横画は左から右には書きませんが、右から左に書く文字はありません。

また、書き順が漢字の成り立ちからきている場合もあります。よく混同する書き順の一つに「右」と「左」があります。よく似ているのに、書き順はちがいます。

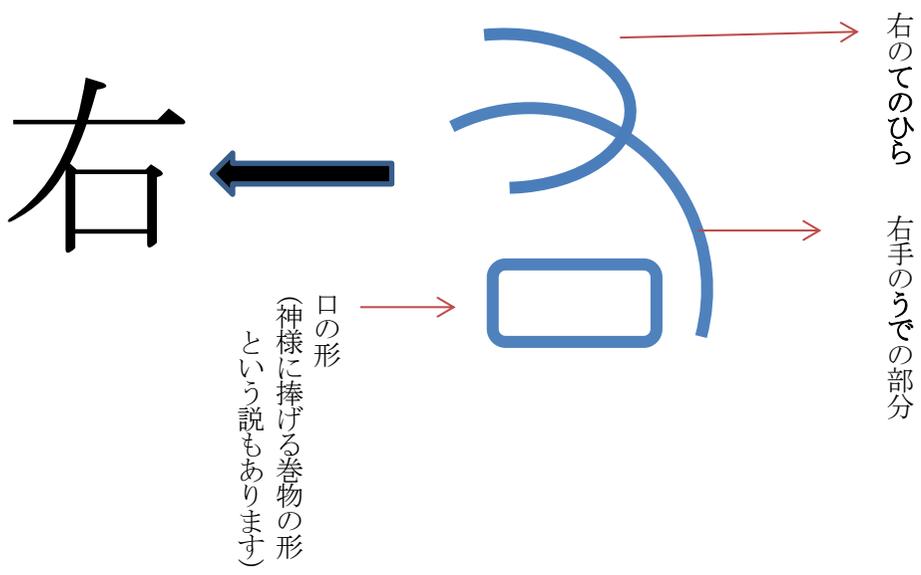
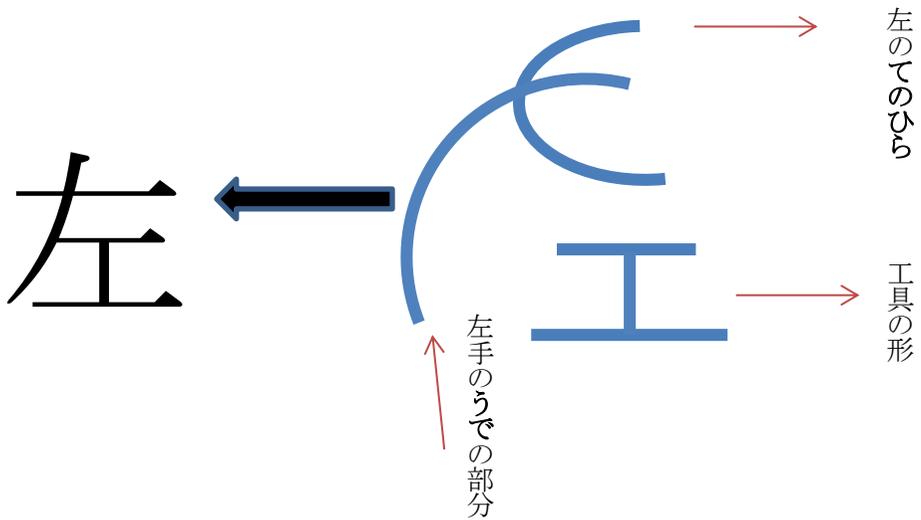
左は横画から、右は払いから書きます。



「このポイントは、直接入力ではできません。そのまゝ見ることが印刷して使ってくださいね!!!」



てのひらにあたる部分から書くため、左は、横画が先に、右は払いが先になったと  
いうわけです。



また、例外もありますが、書き順には、基本のルールがあります。覚えておくと  
少しは、楽になりそうですね。

- 1、 上から下へ
- 2、 左から右へ
- 3、 縦横が交わるときは、横画から先に
- 4、 左払いが先で、右払いが後
- 5、 真ん中を貫く画は最後に
- 6、 外側を囲む画は先に
- 7、 真ん中と左右があるときは真ん中から

